

資料

福R8.1.27

公の施設（位山交流広場）の使用料の見直しについて

1. 趣旨

市の公共施設については、高山市公共施設等総合管理計画の実施計画において、今後の施設のあり方の方針（以下「方針」という。）を示すとともに、高山市第二次行政経営方針において、受益者負担の適正化等を図り、限られた財源の中で、効率的・効果的な管理・運営を進めることとしている。

令和4年度には、上記の考え方に基づき、方針を「継続」とした施設のうち市民が主に利用する施設のみ使用料の見直しを検討し、適正な水準であることから見直しは行わないこととしたが、観光客など市外の方も多く利用する施設については、昨今の物価・賃金上昇等を踏まえ、収支改善を図るとともに、類似する民間施設とのバランスを考慮する必要があるため、今回、使用料の見直しを実施する。

2. 基本的な考え方

（1）対象施設

- これまでに使用料の見直しを行っていない施設で、使用料を徴収し、観光客など市外の方も多く利用する施設を対象とする。

（2）使用料の算定

- 各施設の収支や維持管理コスト、類似する他の民間施設の使用料、物価上昇の動向等を踏まえ算定する。

（3）市民使用料

- 市民使用料を新たに設定することとし、その金額については、現行の使用料を据え置くことを基本とする。
- 各施設の設置目的や利用状況等から、市民使用料を設定することが適当でない又は困難な場合は、市民使用料の設定は行わないこととする。

（4）使用料の改定時期

- 指定管理者との調整など、使用料の見直しに関する準備が整った施設から順次実施する。

令和8年度実施施設：位山交流広場、保養施設（ジョイフル朴の木、桜香の湯、塩沢温泉七峰館、しぶきの湯遊湯館）、新穂高駐車場

3. 位山交流広場の使用料の見直し

（1）現状と課題

[リフト使用料]

- ・ゲレンデの降雪・圧雪作業やリフト運行などに係る光熱費（電気・燃料）や人件費を中心につき、スキー場運営の経費が近年著しく上昇している。

[施設使用料]

- ・一年を通じ、市内外からイベントなどでゲレンデ・駐車場・芝生広場の利用が増えていくが、現在は場所を占有して貸し出すルールの設定が無い。
- ・令和6年度と令和7年度にかけて、体育施設及び生涯学習施設については、条例改正を行い、物販等の販売に係る使用料を総売上の10%とするなど営利利用のルールを統一した。

(2) 対応方針

[リフト使用料]

- ・光熱費等の物価上昇を踏まえた上で、市内のスキー場のリフト料金も参考にリフト使用料の見直しを行う。
- ・市民の負担増とならないよう、市民のリフト使用料を設定する。

[施設使用料]

- ・より多くの方が多目的に利用できるよう、使用ルールを明確にし、維持管理コストを参考に新たに施設使用料を設定する。
- ・位山交流広場も体育施設及び生涯学習施設と同様の営利利用のルールとし、それらの施設との整合を図る。

(3) 見直しの内容

[リフト使用料]

現行		見直し後	
半日券	2,600円	半日券	3,200円
1日券	3,600円	1日券	4,500円
シーズン券	25,000円	シーズン券	31,000円
バンビーノ (スノーエスカレーター)	500円	バンビーノ (スノーエスカレーター)	600円



- ・光熱費、人件費単価の令和2年度から令和6年度への上昇率を踏まえ25%増とする。
- ・市民は現行のリフト使用料を据え置くものとする。
- ・リフト使用料の詳細については、[参考1](#)のとおり。

[施設使用料]

現行		見直し後	
ゲレンデ (スキーダイバ)	使用料の 設定なし	ゲレンデ (スキーダイバ)	100,000円/日
駐車場 (全面)		駐車場 (全面)	100,000円/日
芝生広場及びセン ターハウスステー ジ・ロビー (全面)		芝生広場及びセン ターハウスステー ジ・ロビー (全面)	100,000円/日
商業宣伝		商業宣伝	上記の2倍を加算
物販等		物販等	総売上の10%

- ・ゲレンデは、一日あたりの大会のコースづくり等に必要な費用により設定する。
- ・駐車場、芝生広場は、場所を貸し出すにあたり必要な維持管理コスト（イベント用電気・トイレなど上下水道等の使用料、設備・備品の維持コスト）をこれまでの実績により設定する。
- ・駐車場、芝生広場の詳細は、[参考2](#)のとおり。
- ・商業宣伝、物販等の使用料は、体育施設、生涯学習施設に合せ設定する。

4. スケジュール

令和8年 3月 例規整備
4月 使用料改定

リフト使用料

区分		市民	通常(市民以外)	
回数券	1回券	300円	300円	
	9回券	2,300円	2,300円	
1日券	休日	大人	3,600円	
		シニア	3,000円	
		小人	(2,600円) 1,000円	
	平日	大人	2,600円	
		シニア	2,000円	
		小人	(1,600円) 1,000円	
半日券	休日	大人	2,600円	
		シニア	2,000円	
		小人	(1,600円) 1,000円	
	平日	大人	2,000円	
		シニア	1,500円	
		小人	1,000円	
身障者	休日1日	大人	1,800円	
		小人	(1,300円) 1,000円	
	平日1日	大人	1,300円	
		小人	800円	
	休日半日	大人	1,300円	
		小人	800円	
市内高校生以下1日券		1,000円	-	
バンビーノ(スノーエスカレーター)		500円	600円	
小中学校スキー授業		660円	-	
シーズン券	大人	25,000円	31,000円	
	シニア	18,000円	22,000円	
	小人	10,000円	12,500円	

参考:市内スキー場	
Aスキー場	Bスキー場
300円	300円
9回券相当 2,520円	9回券相当 2,430円
4,900円	3,900円
4,100円	3,900円
3,000円	2,200円
3,700円	3,300円
3,000円	3,300円
2,500円	2,200円
4,300円	2,800円
3,600円	2,800円
2,500円	-
-	2,200円
-	2,200円
-	-
3,500円	-
1,900円	-
3,500円	-
1,900円	-
-	-
-	-
-	-
700円	-
900円	-
48,000円	30,000円
40,000円	30,000円
19,000円	20,000円

- （ ）内料金は、市民以外に適用している現行のリフト使用料
- 回数券は、市内スキー場とのバランスを考慮して据え置き
- シニアは60歳以上、小人は小学生以下の者

駐車場・芝生広場

・駐車場①～⑦合計 35,600m²(全面100,000円) ※道の駅駐車場 1,700m²除く ()

・芝生広場 12,000m²(全面100,000円) ※センターハウスロビー、ステージ含む ()

※使用料は使用面積に応じて按分計算し算定

